

製品安全データシート

製造者情報

会社名 アサヒボンド工業株式会社

住 所 埼玉県新座市畑中 2-16-43

担当部門 技術部

電話番号 048-482-6611

FAX番号 048-482-6610

緊急連絡先 技術部 Tel 048-482-6611

整理番号 MSDS101

作成・改訂 2004年11月25日

1. 製品の特定

製品名 : アンダースプレー液

製品の種類 : 下地調整材

主な用途 : コンクリートのひび割れ補修

2. 物質の特定

単一製品・混合物の区分: 混合物

成分及び含有量:

成分名	含有量 (wt%)	CAS No.
アクリル樹脂	5~10	——
シリカ質粉体	1~2	——
水	85~95	——
有効成分計	100	
ジメチルエーテル	*	115-10-6

*有効成分 196g に対して 84g の割合で充填

危険有害性の分類

分類の名称: 高圧ガス (可燃性ガス、液化ガス)

危険性: 高圧の液化ガスで可燃性である。

有効成分は不燃性である。

有害性: ごく弱い麻酔性がある。高濃度暴露において軽い不快感が起こるが外観的变化はない。

液化ガスが皮膚に触れると、炎症や凍傷を起こす。

3. 物理/化学的性質

外 観: 乳白色の気体

臭 気: やや甘味臭

揮 発 性: あり

水 溶 解 性:

ジメチルエーテル ; 7g/100cc

有効成分 ; 可溶

4. 危険性情報

成分名	引火点	発火点	爆発限界
ジメチルエーテル	-41.1 °C	350 °C	3.4~27 vol%

消火剤: 粉末、泡、炭酸ガス

消火方法: 消火者は空気呼吸器等適切な保護具を着用し、作業は風上から行う。

可能であれば火源周辺から容器を安全な場所へ移す。容器を水で冷却して容器の破裂を防ぐ。

5. 応急処置／有害性情報

目に入った場合：多量の水で **15** 分以上洗眼した後、医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：多量の水で洗い流す。異常が見られる場合は医師の診察を受ける。

吸入した場合：濃厚なミストを吸入した場合は、被災者を空気の新鮮な場所に移し、多量の水でうがいさせる。

飲み込んだ場合：多量の水を飲ませ吐かせた後、医師の診察を受ける。

[ジメチルエーテルの有害性]

急性毒性：吸入ラット **CL₅₀ ; 308g/m³**

ヒトに対する毒性

7.5 vol% ; 軽い不快感が起こるが外観的に変化なし。

8.5 vol% ; **21.5** 分後、均衡障害、運動不調、視覚攪乱など。

14.0 vol% ; **23** 分で麻痺、**26** 分後には失神状態になる。

亜急性毒性：吸入ラット ; **10,000ppm/4** 週間、悪影響なし。

20,000ppm/15 週間、悪影響なし。

慢性毒性：吸入ラット ; **20,000ppm/30** 週間、肝臓に対する毒性の徴候あり。

2,000ppm/104 週間、影響のない濃度レベル。

変異原性 ; サルモレラ菌 ; **119,000ppm/48** 時間、変異原性なし。

ショウジョウバエ ; **28,000ppm/14** 日間、突然変異性なし。

催奇性：吸入ラット ; **28,000ppm/6~15** 日間、催奇性なし。

6. 安定性・反応性情報

可燃性：あり

酸化性：なし

自己反応性・爆発性：ジメチルエーテルは爆発限界 **3.4~27 vol%**

反応性：高温下でも不活性雰囲気では熱的に安定である。

中性、希薄な酸性及びアルカリ性溶液においても安定である。

7. 漏出時の処置

風下の人を退避させ、付近の火気に十分注意するとともに、通風等により換気を良く行う。

洩れ発生時に行う処置は風上より行うようにし、容器の漏洩部は上向きにし、ガス状にした後で処置する。

漏出物の処理：自然乾燥させるか、おがくず、乾燥砂、ウエス等に吸収させる。

8. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：容器は乱暴な取扱をしない。

容器の周囲には、引火性、発火性及び可燃物質は置かない。

屋内での取扱い時は換気に注意し、必要ならば局所排気装置を設置、使用する。

保管：換気の良い乾燥した屋内で保管する。

容器の周囲には、引火性、発火性及び可燃物質は置かない。

降雨、降雪、直射日光や熱源を避け、**40°C**以下を保つ。

9. 暴露防止措置

管理濃度：[有効成分] 設定されていない

[ジメチルエーテル] 設定されていない

許容濃度：[有効成分] 設定されていない

[ジメチルエーテル] 設定されていない

設備対策：屋内作業場には排気装置等の換気設備の設置。

作業場近くへの手洗い場、洗眼設備の設置。

保護具：防塵マスク、眼鏡型保護メガネ、保護手袋、前掛等。

10. 環境影響情報

分解性：データなし
魚毒性：データなし
蓄毒性：データなし

11. 廃棄上の注意

有効成分は、高分子凝集剤、塩化カルシウム、硫酸バンド等で凝固し、焼却する。
許可を受けた産業廃棄物処理専門業者へ処分を委託する。

12. 輸送上の注意

- ・容器の破損が無い様に積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
 - ・容器は温度の上昇を防止する（40℃以下）。
 - ・「取り扱い及び保管上の注意」の記載内容に準じて行う。
-

13. 主な適用法令

[有効成分]

- ・化学物質管理促進法（PRTR法）：該当しない

[ジメチルエーテル]

- ・高圧ガス取締法：液化ガス、可燃性ガス
 - ・労働安全衛生法：危険物（可燃性ガス）
 - ・化学物質管理促進法（PRTR法）：該当しない
-

14. その他

記載内容は、作成時点において入手した資料及び情報に基づいたものであり、物理化学的な特性及び値等を保証するものではありません。化学物質の危険性及び有害性の評価は完全ではありませんので取扱には十分ご注意下さい。
